

たかし

<http://www.suginami-school.ed.jp/takaido4shou/>

杉並区立高井戸第四小学校

図画工作の力 2

校長 加納 直樹

先月本校の体育館で行われた展覧会はいかがでしたか。子供たちの感性が作品を通して、会場のそこかしこに溢れ、さらには全校児童が分担して手掛けた共同作品が「たかしワンダーランド」のコンセプトにピッタリで、温かくも不思議な雰囲気醸し出す、とてもすてきな展覧会だったと思いました。さらに言わせていただくと、高学年の子供ガイドの一生懸命な説明は、作品の材料や製作過程、仕上げるまでの苦労や工夫したところなど、1人で観ていたら気付けないところまで分かりやすく解説していました。その姿が可愛らしくもあり、頼もしくもあり、微笑ましくもあり…楽しい鑑賞のサポートとなっていました。手前味噌で恐縮ですが、もうこれ以上ない素晴らしい展覧会だったと思います。

とにかく、子供たちが心を込めて作った作品は全てが素晴らしかったと思っています。

その昔、私が図工を教えていたころ、校庭の遊具を子供たちの好きなように飾り付けようと、授業の導入で、単元名そのままに、「世界は遊ぶためにできているんだ！」と子供たちに呼びかけたとき、図工室は大きな歓喜の声でどよめきました。その時から思っていることは、子供の感性を育てるなら、こちらも感性を豊かにしなくてはならないということ。田島先生の、全ての子供たちの秘められた感性を引き出す、大胆かつ緻密な指導から創り出された子供たちの作品は、図画工作という教科のなせる力と合わさって、一つ一つ違った輝きをもった素晴らしい芸術作品となりました。展覧会が終わり、体育館から大事そうに作品を持ち帰る4年生と廊下で出会いました。「校長先生、僕のシーサー見て。これね、家の玄関に飾るんだ。」誇らしげに作品を見せてくれた笑顔が印象に残りました。

寒い中、多くの方々に御来場いただきました。御鑑賞、ありがとうございました。



1年1組

わたしは、そよかぜルームの「あかりのともるすてきなおうち」がきれいだとおもいました。「ナイスなイス」などもすてきすぎて、すわりたくなりました。やっぱり6年生はすごいなっておもいました。

あき山 はつ

ぼくは、「1年生のぼく・わたし」のえのぐでぬるところをがんばりました。どうしてかという、じぶんのいろっぼくするのがむずかしかったからです。

川しま こうたろう

1年生のさくひんは「おいしそう！ゆめのパフェ」でした。そのパフェは、とてもよくできて、うれしかったです。ぼくは、「ふうじんらいじん」がお気に入りです。どうしてかという、ふうじんらいじんがかっこよかったからです。

小たに ゆうご

みんなのさくひんが、「せかいー」みたいなさくひんがいっぱいあってたのしかったです。なんかいい見てもいいようなさくひんがたくさんならんでいて、すごかったです。

せき口 いずみ

1年2組

わたしが一ばんきれいだとおもったのは、「てんてんアート」の「うみの上のいるかショー」です。どうしてかという、まわりのはいけいやいろがきれいだったからです。わたしもあんなにきれいにかきたいとおもいました。

こう田 なのい

「ふうじんらいじん」がかっこよかったです。とてもはくりよくがあって、とてもすてきでした。ぼくもかいてみたいとおもいました。

くろかみ ぎょう

ママとおじいちゃんてんらんかいを見にいきました。それでじぶんのさくひんを見てくれて、「すごい。」とってもらったのがうれしかったです。

小林 ゆうま

じぶんたちでつくったパフェは、じぶんでも「おいしそう」っておもいました。ほかのさくひんもぜんぶいいとおもいました。さくひんをつくるのも見るのも本とうにたのしかったです。

山本 さくら

2年1組

6年生の「ナイスなイス」がすごかったです。とくに、絵のぐのぬり方が上手で、細かいところまでしっかりとぬれているところがすごいと思いました。

くま田 さい

わたしがすごいなと思ったのは、5年生の平面作品と、6年生の立体作品です。なぜかという、絵や形に思ったことをのせているように見えたからです。

いいぬま はな子

自分の作品もほかの学年の作品もうまくできていて、みんなの作品を作るのが上手なんだなと思った。みんなのせかいがつながっていることが分かったので、次のてんらんかいも楽しみます。

高はし さくら

ぼくは、自分の作品の「くしゃくしゃぎゅつ」が、あまり上手ではない、むしろ下手だと思っていました。けれど、友だちが「自分の作品に自しんをもって。」と言ってくれたから、今は自分の作品をすきになれました。

山本 ゆう太

2年2組

「くしゃくしゃぎゅつ」で作ったりすの顔の形や耳をととのえるのがとてもむずかしかったです。お父さんにとっても上手だったと言われて、すごくうれしかったです。また、5年生のぎんがてつどうの絵がげんそうてきですてきでした。

石川 な月

てんらん会でいんしょうにのこった作品が一つあります。その作品はおり紙をちぎってはるものだけど、見ると生きもののことがすぐ分かるのでおり紙とのりだけでさいげんできてすごいと思いました。

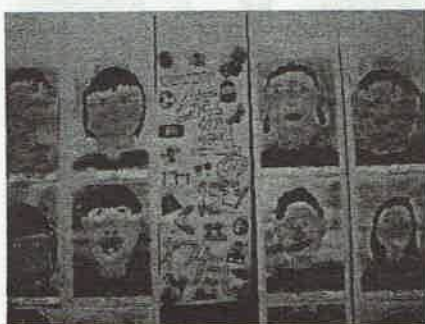
岩井 文ご

1番すごかったのは「リメイクッション」です。家で気もちよくねむれそうです。いろいろなカラフルな作品があって、まるでゆめのせかいでした。わたしも5年生になったらかわいい作品を作りたいです。

小ざわ あかり

てんらん会で体いくかんに入ったとき、たくさんの作品があって、はく力があり、びっくりしました。そして4年生のガイドもあってほかの学年の作り方が分かって楽しかったです。

山田 り空



終 えて . . .

3年1組

わたしは、いつもしんとしている体育館が、思わず「わあ。」と言ってしまうような所になっていてびっくりしました。全学年の作品がきらきらとかがやいているようでした。

片上 真悠子

ぼくは、てんらん会で、すてきな作品といっぱい出しました。「かけ時計は、まかせとけい！」などの作品がよかったです。次は、みんなに負けないように作りたいです。

橋本 大知

わたしが、いろいろな作品を見て、よかった作品は、「ふしぎなたまご」です。てんらん会を見ていたとき、遠くから見たらいろいろな色が見えてきれいだと思います。

宇治橋 明子

作品を作るのに何か月もかかったので、よい作品になったと思います。当日ガイドの人がすごく分かりやすかったです。次のてんらん会のときは6年生だから、がんばります。

宮内 健

3年2組

てんらん会は、今年がはじめてだったので、どんな作品にしようかととてもまよいました。でも、楽しみながら作れました。体育館にかざられた作品は、どれもすてきでした。三年後のてんらん会も楽しみです。

足立 莉奈

ぼくが一番がんばったことは、「ぬのから生まれた〇〇」です。新聞紙を小さく丸め、できるだけ頭が小さくなるようにくふうしました。作品づくりは少しむずかしかったです。楽しかったです。

東風輪 亮介

てんらん会の作品で、すごいなと思ったのは、五年生の「ふしぎなティーパーティー」です。どの作品もすてきでした。わたしも、早く作ってみたいと思いました。

野口 優奈

今年のてんらん会は、すてきな作品がたくさんあり、まさに「クリエイティブドリーム」でした。とても楽しめました。次のてんらん会も楽しみです。

松苗 樹

3年3組

きのこの家がすごくて、どうやって作ったのか知りたくなりました。とても大きくて美しいなあと思いました。作品の中では、コップがきれいだと思います。

石原 作朗

てんらん会を終えて作品を持って帰るときも友達が、「その作品おもしろいね。」など言ってくれて、うれしかったです。もう一回てんらん会をやりたくなりました。

岩井 清佑

わたしががんばったのは「布から生まれた〇〇」です。布をはるのがむずかしかったけど、上手にできてうれしかったです。てんらん会は初めてだったけど、会場や作品がすばらしくて、てんらん会のことが分りました。

小林 実結

わたしは、5年生の「かけ時計は、まかせとけい！」がすごくいいと思いました。なぜかという、とてもせんさいなところまでよくできていて、家にかざりたいと思ったからです。とにかくいい作品だと思います。

古屋 真尋

4年1組

「1年生のぼく・わたし」という作品では、リアルな自分がかけていてすごいなと思いました。ほかのどの作品も個性があつてみんなのよさが出ているなと思いました。

神吉 宗明

展覧会におおぜいの人に来てくれたり、ガイドをしているときにいろいろな人が聞いてくれたりしてうれしかったです。作品の種類が多く、よくできていたのですごいなと思いました。

佐藤 小春

ガイドをきちんとやりとげることができたし、お客さんもしっかりと聞いてくれたのでとても楽しくできてよかったです。どの学年の作品もすてきでした。

花田 和樹

今までみんなの前でガイドすることがなかったので、初めはとても緊張しましたが、ガイドを続けると慣れることができてよかったです。また、機会があればガイドをしたいです。

松本 理希

4年2組

ぼくは、展覧会のガイドをがんばりました。最初は緊張したけれど、16人にガイドができました。次がんばったのは、作品づくりです。一番気に入った作品は、「なんでもBOX」です。

家本 唯杜

今年の展覧会は、学年それぞれの個性が出ていてとてもすてきでした。ガイドではたくさんの方がいて話しかけるのに緊張しましたが、がんばりました。

諏訪 夏萌

6年生の「明かりが灯るすてきなお家」がとても幻想的でその上、とてもかっこよかったです。自分も大人になったらこういう家を作って住みたいなと思いました。

外園 想介

展覧会は「クリエイティブドリーム」まさに、その通りだと思います。そして工作は、自分だけが作った世界に一つだけの作品だと、改めて実感しました。今回の展覧会でますます図工が好きになりました。

宮内 敬子

4年3組

展覧会は楽しく、いろいろなことを学びました。なぜなら、ガイドでは、知らない人に積極的に話すことができたからです。更に、作品をみて、みんなが心をこめて作品を作っていることが伝わってきました。

高橋 煌

ガイドの時、1年生と保護者の方が真剣に聞いてくれてうれしかったです。緊張したけれど、相手の目を見て話せたのでよかったです。作品を見て、みんなすごい作品を作っているすごいなと思いました。

法貴 慧

みんなの作品をみた時、一人一人の個性が出ていてよかったです。6年生のいすはとても難しそうだったけれど、いろいろな動物、物、それぞれがかわいく仕上がっていてすごいなと思いました。また、展覧会をしたいです。水戸部 祈里

1年生に保護者にもガイドをするのが楽しかったです。準備は少し大変だったけど、みんなに「ありがとう。」と言われて、準備したかいがあったなと思いました。またみんなにガイドをしたいです。

吉水 沙都子

展覧会を終えて・・・

5年1組

私は、鑑賞ガイドをして最初は緊張したけれど、最後は積極的に話しかけることができるとも楽しかったです。展覧会の片付けなど色々な仕事ができ来年に生かせるといいなと思いました。
栗林 ひな

鑑賞ガイドをすることはちょっと不安だったけれど、保護者の方はちゃんと話を聞いてくれていて安心した。ガイドをすることは、思ったより楽しかった。

行方 永遠

私は、5年生で初めて鑑賞ガイドをしてみて、とても緊張したけれど、だんだん慣れて保護者の方に自分から話しかけることができるようになりました。とても楽しい鑑賞ガイドになりました。
原 心香美

ぼくは、展覧会で鑑賞ガイドをする難しさを知った。一生懸命に考えた原稿でも反応が返ってこないことがあった。そこで、アドリブで工夫をすると分かりやすく伝えられて、とても価値ある展覧会になった。
渡邊 晴文

5年2組

初めてガイドをしてみて、相手がちゃんと目を合わせて真剣に聞いてくれたことが嬉しかった。共同作品を作る大変さや工夫などが知ることでよかったです。

加藤 水輝

私は3年前の展覧会の時は、風邪で休んでしまっていたので、今回は参加できてよかったです。ガイドもうまくできた。展覧会後の片付けもみんなで協力して楽しくできた。

東風輪 美希

展覧会に出品する作品を作るまでがとても大変だったけれど、展覧会がすごく楽しくて、大変な思いをして作品を仕上げたかいがあったと思った。

富所 未来

どの学年の作品も一生懸命作っていたということがよく分かる、心のこもった展覧会だった。作品ガイドでは、聞いてもらう人に分かりやすく説明することを目標にして挑戦した。

矢野 有夏

5年3組

作品作りは難しかったけれど楽しかった。鑑賞では、個性的な作品がたくさんあってあっという間に時間が過ぎた。ガイドでは、分かりやすかったと言ってもらえてうれしかった。

池 孝一郎

鑑賞ガイドでは、最初は少し恥ずかしくて自分から声をかけられずモジモジしてしまったけれど、保護者の方から声をかけてもらって自信が付き、満足のいくガイドができてよかった。

一之瀬 菜緒

自分の作品だけでもきれいなのに、みんなの作品が合わさるともっと迫力のあるものになってうれしかった。最後の展覧会、楽しくできてよかった。

小堀 杏夏

小学校生活最後の展覧会で、ガイドをした。最初は難しかったし、緊張していたけれど、だんだんと楽しむことができた。片付けも協力してできた。この経験を今後の学校生活に生かしていきたい。

角田 禪

6年1組

私は、展覧会のガイドをして、聞いてくださったお客さんが笑顔になってくれてとても楽しかったです。私は、「クリエイティブドリーム」を達成できたと思います。

池尻 奈緒

私は、今回の展覧会に向けて、丁寧に作品作りをしました。他の学年の作品も、どれも輝いていて、体育館が夢のような世界でした。とても思い出に残る3日間でした。

名藤 清香

ぼくは、6年生としてガイドと共同作品を作るのを頑張りました。ぼくたちが作った「きのこ」は、うまくできています。達成感を味わうことができました。

飯干 開生

ぼくは、展覧会で4年生の「なんでもBOX」のガイドをやりました。良かったところは、いつも人に声をかけるのが苦手なぼくが、自分から話しかけられた所です。

佐々木 陸

6年2組

「高四ワンダーランド」は、1～6年生一人一人が頑張って作品を作り上げたから、すごく素敵なものになったのではないかと思います。ガイドによって、もっと凄いものになったのではないかと思います。

木下 由彩

私はしゃべるのが得意ではないけれど、自分から話しかけてガイドをしました。1学期から頑張って作った作品が並んでいてすごく嬉しかったし、体育館が見違えるようになっていて楽しかったです。

神戸 蓬

展覧会の準備は、みんなで力を合わせた感じがして良かったです。みんなが作品について誰にでも分かりやすいガイドをしていてすごかった。みんなで作った作品を見てもらって達成感を感じた。

西田 夕惟

ガイドで、たくさんの人に4年生の作品について知ってもらおうと思った。自分から声をかけたり、気づいたことがあったら話す内容を変更したりした。下級生は良い作品に仕上げていると感じた。

松村 虎太郎

